



町の文化財が熊本県の文化財に指定

県指定無形民俗文化財「津森神宮お法使祭」

町指定文化財のお法使祭が「津森神宮お法使祭」として3月27日、熊本県重要無形民俗文化財に指定されました。また、同じく町指定文化財「馬場楠の獅子舞」もお法使祭の構成要素の一つとしてあわせて指定されました。

お法使祭は、菊陽町・西原村・益城町の全12地区を1年ごとに回り、みこしを受け渡しの途中で道や田畑に転がす大変珍しい祭りです。昨年、菊陽町辛川地区から益城町平田地区へ受け渡されました。



上川教育長に県指定の報告をする甲斐宮司と皆さん

品質の高い和牛生産を目指して

熊本県畜産農協中央支所春季育成牛管理品評会

熊本県畜産農業協同組合中央支所春季育成牛管理品評会が3月16日、熊本県家畜市場で開催され、本町の畜産農業者8経営体から牛11頭が出品されました。各地域の畜産農業者が競う中、河北真利さん(出分)の「ゆきひさ」号が勝ち抜き、2年連続黒毛和種4部の首席に選ばれました。

惜しくもブランドチャンピオンは逃しましたが、河北さんは「これからも品質の高い牛を生産していきたい」と今後の抱負を話しました。



河北さんと「ゆきひさ」号

地域の安心・安全のために

光の森交番落成式

大津警察署光の森交番の落成式が5月10日、同交番駐車場で行われ、大津警察署長をはじめ、関係者など約50人が出席しました。

本町は、光の森地区を中心に宅地開発や大型店舗の進出などにより都市化が進み、人口が増加したことに伴って犯罪の発生件数や交通事故件数も増加していました。しかし、これまでは町内に駐在所が1カ所しかなかったため、長年警察力の強化が求められていました。

平成25年には、町内の警察力強化の実現を目指し、町と町内団体で「安全・安心なまちづくり大会」を開催。大会では交番新設などを求める決議を採択し、県、県議会、県警本部に要望書を提出しました。

以後、町では、交番設置に向けた要望活動を積極的に行っており、今回、長年の悲願である光の森交番がゆめタウン光の森の東側に新設されました。

今回新設された光の森交番は、4月から交番員12人が3交代の24時間体制で業務が行われており、町の安心・安全のために勤務しています。



新設された光の森交番



落成記念式典で挨拶をする井上大津警察署長

光の森1～7丁目

街区単位修正作業を行います

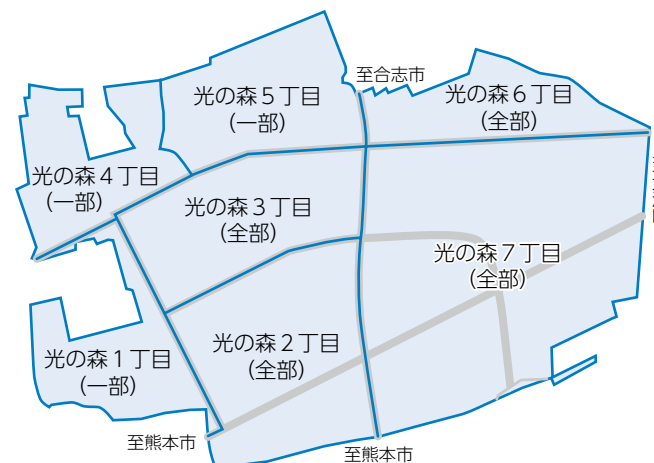
熊本地方法務局では、熊本地震前に作成された登記所備付地図の街区単位修正作業(測量)を行っています。

登記所に備え付けられている地図は、土地の境界を現地に還元できる精度の高い地図です。しかし、熊本地震に伴う地殻変動により、一部の土地が不規則に移動し、土地の境界と地図の間にズレが生じています。この問題を解消するため、該当する地区を街区単位で測量を行います。

■作業期間 12月14日(金)まで

■作業対象地域

光の森1丁目(一部)、2丁目、3丁目、4丁目(一部)、5丁目(一部)、6丁目、7丁目



■問い合わせ

熊本地方法務局 復興事業対策室

☎(364) 2221



平成30年度調理師試験を行います

熊本県健康づくり推進課 ☎(333)2252

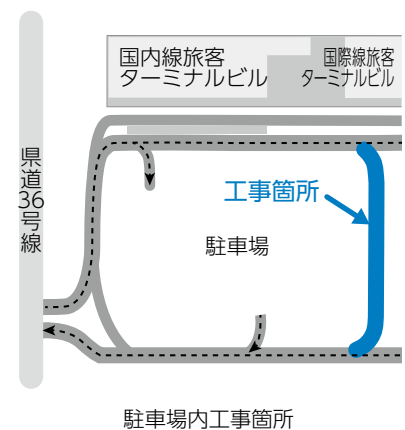


受験希望者は申し込みを忘れずに

6月ごろから、空港の構内道路の切り替えと駐車場の用地を縮小する工事を行います。

工事に伴い、構内道路や駐車場が混雑することが予想されますので、空港へお越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

また、航空機を利用する場合は、時間に余裕を持ってお越しください。



阿蘇くまもと空港 構内道路と駐車場の工事を行います

空港環境整備協会熊本事務所 ☎(232)3670



鼻ぐり井手を広めたい

菊陽南小学校ボランティアガイド

菊陽南小学校の5・6年生23人が5月12日、鼻ぐり井手公園でボランティアガイドを務めました。

子どもたちは、複数のグループに分かれて、訪れた家族連れなどに鼻ぐり井手の歴史や構造などをそれぞれ説明。訪れた人たちは子どもたちの説明に熱心に聞き入っていました。

来訪者の一人は「鼻ぐり井手の名前の由来が気になっていましたが、子どもたちの説明で謎が解けました」と笑顔で話しました。



鼻ぐり井手について説明する菊陽南小の子どもたち

牛乳飲んで大きくなろう

子どもの日牛乳プレゼント

菊陽町の酪農業者で構成されている熊本市酪農農業協同組合が4月27日、5月1日、2日に町内の保育園、幼稚園に牛乳をプレゼントしました。

これは、牛乳が幼少期の成長に必要な栄養を多く含んでいるため、健康的に育ってほしいと願いを込めて、毎年5月5日の子どもの日の前に牛乳消費拡大キャンペーンの一つとして行っています。

園児たちは元気な声で「ありがとうございます」とお礼を言い、笑顔で新鮮な牛乳を味わいました。



牛乳を受け取ったげんき保育園の子どもたち

勝利目指して一致団結

中学校体育大会

菊陽中学校(豊岡秀敏校長)と武蔵ヶ丘中学校(田嶋浩紀校長)の体育大会が5月14日と20日、それぞれの学校で開催されました。

生徒たちは学年を超えて一致団結し、各競技では出場している自団の仲間を力強く応援。保護者や地域住民、卒業生なども応援する中、短距離走やリレー、技巧走や応援合戦などで競い合いました。

強い日差しにも負けず、生徒たちは笑顔で爽やかな汗を流しました。



会場中から大きな声援が送られました

婦人会会員相互の連携と協調を図る

菊陽町地域婦人会総会

菊陽町地域婦人会(酒井恵^{さかい いめぐみ}会長)の総会が4月14日、中央公民館で開催されました。

酒井会長は「菊陽町地域婦人会は地域に貢献できる唯一の女性団体。これからも会員数を増やし活動していきたい」とあいさつし、会員相互の連携と協調を図ることを確認しました。その後、町で整体サロンを開いている宮良弥誉さんの講話があり、体のバランスや、筋肉量を維持することの大切さなどを体操などを通して楽しく学びました。



総会であいさつする酒井会長